

## ■ 日常点検記録

## ① エンジンルーム／モータールーム

- ①ブレーキの液量  
 ・リザーブタンクの上限と下限の基準線の間に液面があるか

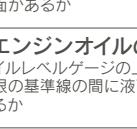
②エンジンオイルの量(BEVを除く)  
 ・オイルレベルゲージの上限と下限の基準線の間に液面があるか

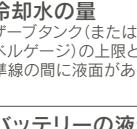
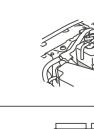
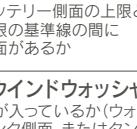
③冷却水の量  
 ・リザーブタンク(またはレベルゲージ)の上限と下限の基準線の間に液面があるか

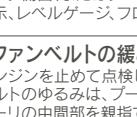
④バッテリーの液量  
 ・バッテリー側面の上限と下限の基準線の間に液面があるか

⑤ウインドウォッシャーの液量  
 ・液が入っているか(ウォッシャータンク側面、またはタンク内の表示、レベルゲージ、フロートで点検)

⑥ファンベルトの緩み及び損傷  
 ・エンジンを止めて点検します。  
 ・ベルトのゆるみは、ブーリとブーリの中間部を親指で強く押して、たわみ量が規定の範囲にあるか点検します。  
 規定数は取扱書のメンテナンスデータを参照してください。






### ③ 運転席に座って

- ⑫パーキングブレーキ  
レバーの引きしろ  
(ペダルの踏みしろ)

・ノッチ数(カチカチ音)が  
規定範囲内であるか

---

⑬原動機のかかり具合、異音

・エンジン始動またはシステム始動時、かかり具合は  
良いか、また異音はないか

・アイドリング状態および回転を上げた状態で異音がないか  
(HEV、BEVを除く)

---

⑭ブレーキペダルの  
踏みしろ

・ブレーキペダルをいっぱいに  
踏み込んだとき、床板とのすき  
間が極端に狭くないか  
ペダルの感触に異味がないか



## ⑯ウインドウォッシャーの噴射状態

- ・ウォッシャー液が勢い良く、  
ワイパーの払拭範囲のほぼ  
中央に噴射するか

## ⑯ワイパーの払拭状態

- ・ふき取り状態、および「低速」「高速」「間欠」「一時」の作動は良いか

## ⑯灯火装置、 方向指示器の作用

- 各ランプの点灯状態、および方向指示器の点滅状態は良いか

## ② 車のまわり

- ## ⑦タイヤの空気圧

  - 空気圧は良いか(タイヤゲージ、またはタイヤ接地部のたわみ状態で点検)

## ⑧タイヤの溝の深さ

- ・タイヤ接地面にスリップサインが現れていないか

## ⑨タイヤの亀裂、損傷

- ・タイヤの側面や接地面に傷や亀裂、および釘や石などの異物がないか

## ⑩タイヤの異状摩耗

- ・タイヤ接地面に片へりなどの異状な摩耗がないか

## ⑪灯火装置、

- ## 方向指示器の汚れ、損傷

#### ④ 走行して

- ## ⑯ブレーキの効き具合

## ⑯低速及び加速の状態

- ・エンジン回転にムラが生じたり、止まつたりしないか、滑らかに加速するか(BEVを除く)
  - ・突然止まつたりしないか、滑らかに加速するか(BEVのみ)

## 5 その他

- ②運行において異状が認められた箇所  
・前日までの使用時に異状があつた箇所を点検

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑲	⑳
冷却水の量	エンジンオイルの量(BEVを除く)	ブレーキの液量	バッテリーの液量	タイヤの溝の深さ	タイヤの空気圧	タイヤの亀裂・損傷	タイヤの異状・摩耗	灯火装置、方向指示器の汚れ・損傷	原動機のかかり異合・異音	バーキングブレーキレバーの引きしるべ(ペダルの踏みしり)	ブレーキペダルの踏みしるべ	ウインドウォッシャーの噴射状態	ワイパーの払拭状態	灯火装置、方向指示器の作用	運行において異状が認められた箇所	低速及び加速の状態	ブレーキの効き具合	⑯
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑲	⑳
冷却水の量	エンジンオイルの量(BEVを除く)	ブレーキの液量	バッテリーの液量	タイヤの溝の深さ	タイヤの空気圧	タイヤの亀裂・損傷	タイヤの異状・摩耗	灯火装置、方向指示器の汚れ・損傷	原動機のかかり異合・異音	バーキングブレーキレバーの引きしるべ(ペダルの踏みしり)	ブレーキペダルの踏みしるべ	ウインドウォッシャーの噴射状態	ワイパーの払拭状態	灯火装置、方向指示器の作用	運行において異状が認められた箇所	低速及び加速の状態	ブレーキの効き具合	⑯

